

宇宙の勇者スターウルフ (1978)

メディア TV

ジャンル SF アドベンチャー 特撮

製作国 日本

色彩 Color

1978/07/02 ~ 1978/09/24

TV放映 日曜日

19:00~19:30

日本テレビ

【解説】

『スターウルフ』第14話からの改題。14~17話は白十字星をめぐる連続ストーリー、18話以降は、1話完結となる。連続ドラマとしての重厚さ、骨太なキャラクター描写はなくなり、ウルフアタッカーはただの悪の組織に（敵ハルカン司令を演じる山本昌平が独特のスタイルを炸裂させている）、スターウルフも通常のヒーローとして描かれていく。ケンの正体が周知の事実となっている設定には、涙が出る。『戦え！マイティジャック』的に個々のエピソードはそう悪くなかったのだが……。

コスチュームが、夏場の撮影ということからかビニールレザーから半袖姿に代わった為、宇宙の雰囲気壊れた部分もあるが、コン8というマスコットロボットを新たに創り、ケンの専用機としてステリューラーを登場させて戦闘シーンを充実させるなど路線変更の苦労の後が見られる。後半、過去の円谷作品のプロップが出てきてファンを喜ばせた。

最終回では、ウルフアタッカーとの大空中戦を見事な特撮で描き切り、特撮ドラマの底力を見せた。

【クレジット】

監督	金谷稔 深沢清澄	
監修	糸川英夫	
企画	円谷皐 佐野寿七 円谷皐	
プロデューサー	加藤弘三	(YTV)
制作プロデューサー	円谷皐 穴倉徳子	
原案	エドモンド・ハミルトン	
脚本	長坂秀佳 若槻文三	
撮影	内山五郎	
特撮監督	佐川和夫	
視覚効果	中野稔	
美術	山口修	
編集	武田うめ 武田幹夫	
音楽	前田憲男	
技斗	渡辺安章 ワールドアクション	

特撮・撮影	佐藤貞夫	
特撮・助監督	吉原勲	
助監督	笠倉隆	
ナレーター	納谷悟朗	
出演	東竜也	新星拳／スターウルフ
	谷川みゆき	ヒメ
	湯川勉	ダン
	立山博雄	ビリ
	高橋長英	リュウ
	穴戸錠	キャプテン・ジョウ
	山本昌平	ハルカン（ヴァルナ軍総司令）
声の出演	高橋和枝	コン8（コンピューターロボットRM8号） の声